

2013年6月24日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

代表取締役頭取 平野 信行 殿

金融労連、全国金融産業労働組合

中央執行委員長 浦野 弘

貴行労働組合組合加入運動への申入書

貴行従業員組合が、前回の組合大会で、非正規労働者の組織化を決めて、現在組合の紹介加入の組織活動を進めている。同組織活動は、以下の点で不適切な行為があり、銀行として直ちに**従業員組合に対する差別援助をやめる**よう申し入れする。

記

問題点1、貴行の協力のもとで、貴行管理職が従業員組合の説明会への参加をすすめる事例が各地で見られ、経営としての労働組合活動への干渉であり、職場に金融ユニオンもあるにもかかわらず、企業内組合を優先する不当労働行為である。当組合の組織拡大の要請がある場合は、必要に応じ会場の提供等協力すること。

問題点2、現行員対象のユニオンショップ制度を前提に、組合資料及び資料の受領書の書式が、加入を前提とした誤った書式で進めている。不参加の場合に別途理由書を徴求している。2014年3月以降、非正規も対象にしてユニオンショップ協定対象者を拡張をした場合は、現加入拒否した労働者を短期契約更新時にユニオンショップの適用にて加入強制させないこと。当該事由にて、かかる労働者に対し解雇等不利益扱いをすることなく、労働者の組合未加入の権利を保証すること。

問題点3、現在三菱東京 UFJ 銀行に、貴行と1991年以来団体交渉をして正規・非正規の労働者で金融ユニオンの組合員が存在している。貴行有価証券報告書に貴行に存在する労働組合として当組合も明示することをこの機会に合わせて要求する。 以上